

DX戦略の進捗状況について

初回公表日：2023年1月19日
最終更新日：2025年2月28日

株式会社サンネット
代表取締役社長 山口 隆法

私たちが掲げるDX戦略の進捗状況について以下の通り、お知らせいたします。

●DX人材（DXデザイナー、DXエンジニア）の育成

デジタルプラットフォームビジネスプロジェクトで人材育成委員会、品質向上委員会と連携し、2025年度までに以下のスキルセットを保有するDX人材の育成を行います。
現在のDX人材育成の進捗状況は以下のとおりです。

<DXデザイナー>

スキル項目	育成予定人数	育成実績人数
ヒューマンスキル	70名	57名
コンセプチュアルスキル		
ビジネス企画・設計	30名	23名
社会価値創造	10名	7名
DX企画・提案	4名	2名

<DXエンジニア>

スキル項目	育成予定人数	育成実績人数
テクニカルスキル		
AI	4～8名	3名
ビッグデータ	10名	3名
データサイエンス	2名程度	育成中
クラウド基盤	80名	60名
UX・UIデザイン	10名	5名

●当社基幹業務系システム刷新（取り組み状況）

2023年度に「社内システム刷新プロジェクト」を発足し、現在の業務プロセスとシステムの利用状況を調査しました。調査結果を基に各部門の課題を明確にし、ルールおよび業務プロセスの見直しを進めています。

今後は、ERPパッケージの導入を前提に基幹システムを刷新し、業務の効率化、生産性の向上、経営数値の見える化を目指します。

●生成AI活用（取り組み状況）

2023年度に「生成AI評価プロジェクト」を発足させました。生成AI環境を構築し、2024年6月より社員による利用を開始しました。このプロジェクトは生成AIの利用を推進し、グループウェアにスキル情報を掲載して社員の利用促進を図っています。

→ 2025年2月28日時点で社員の「50%」が生成AIを利用しています。

●サービス事業売上比率拡大（取り組み状況）

第一弾として、環境データの可視化を行う「サンネットDXプラットフォーム for IoT/ENV」をサービスとして開始しました。引き続き、製造装置の可視化を行う「サンネットDXプラットフォーム for IoT/MFG」の構築に取り組んでいます。将来的には、データ統合基盤を目指してサービスの拡充を進めていきます。

→ 2025年2月28日時点での『サンネットDXプラットフォーム』上で提供されているサービスのユーザー獲得数は「3」です。